

様式1

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2024 年 月 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏 名 (代表者名)	〒 005-0805
	札幌市南区川沿5条2丁目2番50号
	寿ハイヤー株式会社
	(代表者名) 山澤 巖雄

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		43 道路旅客運送業												
事業の規模	従業員数	115		人	原油換算した		372		k l					
	使用床面積	984		m ²	燃料・熱・電気の合計量									
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数		74		台						
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン	N ₂ O	HFC									
		853	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂								
		非エネルギー起源CO ₂	PFC	SF ₆	NF ₃									
		t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂								
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)					☐ 第 1 項 ☒ 第 3 項							
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)					☐ 第 1 項 ☐ 第 2 項							
計画書の担当部署		担当部署名												
		担当者氏名												
		電話/FAX												
		電子メールアドレス												
計画期間		2024	年	4	月	1	日	～	2027	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	☐ 有 (認証名) ☐ 無												
	その他													

注 1 事業の概要は、事業所における日本標準産業分類の中分類項目に掲げる業種及びその業種に対応する日本標準産業分類における分類番号を記入してください。

2 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、4月1日現在で記入してください。

3 事業所数は、4月1日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

4 燃料・熱・電気の合計量は、計画期間の初年度の前年度に使用した量を原油換算して記入してください。

5 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律施行規則第4条に規定する方法で行ってください。

6 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

7 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

8 環境マネジメントシステムの認証登録がある場合は、認証登録の範囲が分かる書類の写しを添付してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

環境保全行動計画を車内に周知し、従業員の環境保全意識の向上を図るとともに、自動車による環境汚染の軽減を図り、環境負荷の少ない企業として、地域社会との共存を図ります。

2 行動目標

【計画期間】

2024 年 4 月 1 日 ～ 2027 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値		目標削減率	目標数値		基準数値の 設定根拠	削減項目
	数値	単位		数値	単位		
営業車一台あたりの二酸化炭素量の削減			1 %			平成30年度の値	二酸化炭素
営業車一台あたりの窒素酸化物の削減			1 %			平成30年度の値	窒素酸化物
年間の電力使用量の削減			1 %			平成30年度の値	電力
年間の灯油使用量の削減(暖房・ボイラー用)			1 %			平成30年度の値	灯油
			%				
			%				

- 注 1 目標削減率は、基準数値（二酸化炭素排出量等）に対する削減率です。任意で設定してください。
- 2 目標数値は、基準数値と目標削減率から算出してください。
- 3 自動車使用管理計画策定義務を負う事業者は、自動車の使用に伴う二酸化炭素排出抑制に関する目標を必ず設定してください。
- 4 基準数値の設定根拠には、基準年等を記入してください。

3 行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2024 年度	2025 年度	2026 年度
素 量 の 削 減 の 二 酸 化 炭	①エコ・ドライビングの推進	総務部	運行管理課	実施	→	→
	②運行前点検・法定点検等による車両維持管理の推進	総務部	整備課	実施	→	→
	③従業員への指導や意識改革の推進	総務部	運行管理課	実施	→	→
	④本計画の周知の為の研修会の実施(年2回程度)	総務部	総務部	実施	→	→
化 炭 素 量 の 削 減 の 二 酸	⑤自動車の使用台数の管理	総務部	総務部	実施	→	→
酸 一 化 物 の 削 減 の 窒 素	⑥運行前点検・法定点検等による車両維持管理の推進	総務部	整備課	実施	→	→
	⑦従業員への指導や意識改革の推進	総務部	運行管理課	実施	→	→
	⑧低公害車の導入推進	総務部	総務部	実施	→	→
削 年 間 の 電 力 利 用 料 の	⑨使用していない部屋の電気のコマメな消灯の実施	総務部	全社員	実施	→	→
	⑩事務室等の使用していない部分の電気のコマメな消灯の実施	総務部	全社員	実施	→	→
	⑪電気機器等を省エネ対応の物品への更新(変更)	総務部	総務部	実施	→	→
の 年 間 削 減 の 灯 油 利 用 料	⑫ボイラーや暖房等の運転状況のコマメな変更	総務部	整備課	実施	→	→

4 環境保全に係る実施組織体制

5 その他（環境保全活動の取り組み等）

- ①環境汚染物質の削減・・・有機溶剤などの使用量の削減を推進
- ②省エネルギー活動・・・電気や燃料、水などの使用量の削減や排水、排ガスの削減を推進
- ③OA用紙類の削減活動・・・コピー用紙、印刷物の使用量削減及びリサイクルの推進
- ④廃棄物の削減活動・・・廃棄物の発生抑制、再使用、再生利用、適正処理など廃棄物を削減・活用する取組の推進